

(参考)

「工事における現場環境改善費」 実施する内容の事例

実施する内容の選定にあたっては、本事例にとらわれることなく、現場・地域に応じた内容を考慮し選定すること。

計上項目	実施する内容の事例
仮設備関係	・発電機を常備し、緊急事態の電力供給に備えた。 ・現場事務所の付近に鉢植えを設置し、住民・作業員が親しみやすいようにした。 ・夜間の転倒防止のため現場事務所の付近にセンサーライトを設置した。
営繕関係	・現場事務所にウォーターサーバー・冷蔵庫を設置した。 ・作業員の環境改善のため、木製テーブルや椅子を用いた屋外休憩所を設置した。 ・現場事務所に血圧計を置き、作業員の血圧を毎日測定して健康管理を行った。
安全関係	・道路工事で写真や地元キャラクターのデザインを入れた工事看板を設置した。 ・現場事務所に対人センサーを設置し盗難防止対策を図った。
地域連携	・施工業者によって工事の地元説明会を開催し、地元との調整を図った。 ・何のための工事なのか、完成予想図を現地に掲示した。 ・地域住民に農業農村整備事業を知ってもらうためにPR看板を設置した。 ・担い手の確保を目的として、地元高校生を対象に職場体験を実施した。 ・ICT関連などの最先端技術を紹介するため見学会を開催した。 ・パンフレット及び現場施工ビデオ等を作成し工事説明会に活用した。 ・施工現場周辺の清掃や除草、江浚いを地域住民と協力して行った。

原則として計上項目をそれぞれ1内容以上選択し、合計5つの内容を実施すること。